

アルジェリア経済は、ロシアによるウクライナ侵略開始後の高インフレに苦しんだが、2024年から27年の間に安定的に回復すると予想されている

## 人口動態統計と推計

アルジェリア:人口動態統計

| 基準             | 値                                               |
|----------------|-------------------------------------------------|
| 人口             | 4,517万人 (2021)                                  |
| 公用語            | アラビア語                                           |
| 実質GDP          | 1,679億8000万米ドル (2021年)                          |
| 実質GDP成長率       | 4.1% (2022 a); 2.7% (2023 f)                    |
| 1人当たりGDP (名目)  | 13,715米ドル (2021年)                               |
| FDI流入額 (対GDP比) | 0.8% (2022);<br>1% (2027予測)                     |
| CPI/インフレ率      | 9.9% (2022);<br>7.4% (2023 予測)                  |
| 失業率            | 15% (2022)                                      |
| 貧困線以下の人口       | 0.5% (2011)                                     |
| 財政赤字 (対GDP比)   | 11.96 (2020) 、 7.22 (2021) 、<br>12.31 (2022 推定) |
| 公的債務 (対GDP比)   | 51.7% (2022 推定)                                 |

出典:EIU Economic Indicator

世界銀行 (<https://data.worldbank.org/country/algeria>) (<https://www.worldbank.org/en/country/algeria/publication/economic-update-april-2022>)

Statista (<https://www.statista.com/statistics/439893/algeria-budget-balance-in-relation-to-gdp/>) 、 (<https://www.statista.com/statistics/408059/gross-domestic-product-gdp-in-algeria/>) 、  
(<https://www.statista.com/statistics/408052/gross-domestic-product-gdp-growth-rate-in-algeria/>)

アルジェリア:経済見通し



- **GDP**：2021年は、欧州のガス需要の急増とOPECの生産割当量の増加による天然ガス部門の生産量の増加により、成長が見られた
  - 2020/21の実質GDP成長率の拡大は、産業・建設部門によるものと考えられる
- **インフレ率**：2022年の平均インフレ率は9.9%前後であり、ロシアによるウクライナ侵略開始の初期ショックが収まるにつれて世界的商品価格が下落するため、2023年には7.4%に低下すると予想される
  - 通貨安、緩和的な財政政策、財政赤字が物価を圧迫する一方で、インフレ率は2024年から27年にかけて平均4.8%に低下すると予想されている

## アルジェリア料理は主にトルコ料理、ベルベル料理、フランス料理の影響を受けている

### 文化的・宗教的慣習と食品に関する注意事項

#### 主食

- アルジェリア料理は主にトルコ料理、ベルベル料理、フランス料理の影響を受けている
- クスクスはアルジェリアの主要な主食であり、アルジェリアの国民食でもある
- 羊の丸焼き料理が名物で、通常集会や祝いの場で提供される
- イワシ、マダイ、ハタなどの魚が、沿岸地域で多く消費されている

#### 食事とレストランにおける欧米の影響

- アルジェリア料理はフランス文化の影響を大きく受けており、食前酒、ワイン、パン、ソースなどに影響が見られる
- アルジェリアは世界有数のワイン生産国だったが、宗教的な影響のために生産量は年々減少している

#### 食習慣

- ラマダンの最終日であるイド・アル=フィトルでは、ラムや牛肉がメイン料理として提供され、新鮮な果物も提供される
- パンとミントティーが、ラマダン中のリフレッシュとして日没後に食されることが多い
- アルジェリアでは、家族や友人と食べ物を分け合うのが食習慣である
- アルジェリアはイスラム国家であり、公共の場での飲酒は違法である

#### 宗教的影響

- アルジェリアの公式宗教は人口の約99%を占めるイスラム教である
- 通常11月から12月に祝われるラマダンの間、ムスリムは日の出と日の入りの間に断食を行い、毎日の終わりに家族が参加して祝宴を行う
- 2017年6月以降、肉類及び特定の加工食品についてハラル認証が義務化された

出典: New Lines Magazine (<https://newlinesmag.com/reportage/the-withering-of-algerian-wine/>)

Statista (<https://www.statista.com/statistics/1283425/alcohol-consumption-distribution-by-type-of-beverage-in-algeria/>)

Algeria.com (<https://www.algeria.com/culture/cuisine/#:~:text=French%20cuisine%20has%20contributed%20greatly.and%20fennel%20in%20Algerian%20cuisine>)

Mosaic North Africa (<https://www.mosaicnorthafrica.com/can-i-drink-alcohol-in-algeria-during-a-tour/#:~:text=Drinking%20Alcohol%20in%20Algeria,to%20drink%20alcohol%20in%20public>)

CliffordAWright.com ([http://www.cliffordawright.com/caw/food/entries/display.php/topic\\_id/28/id/118/](http://www.cliffordawright.com/caw/food/entries/display.php/topic_id/28/id/118/))

# アルジェリアでは、食品の安全性と品質に関し農業省および貿易輸出振興省が管轄する

## 食品の輸入販売規制(1/2)

### 食品安全を担当するアルジェリアの規制機関

- 以下の省庁がアルジェリアの食品の安全性と品質を管理する責任を有する
  - 農業省**：農業省は動物由来製品、植物の健康、農産物の管理に責任を負う。また、国内の食料生産と、輸入農産物・食品の健康および安全面についての法的責任を有する
  - 貿易輸出振興省**：貿易輸出振興省は、食品検査、品質管理、表示規制を担当する

### 関連する食品安全法

- 食品安全規制は、消費者保護・不正防止法2009年に制定された法律09-03に定められている
- 食品基準はコーデックス食品規格に準拠し、2005年大統領令第05-67号の一部として制定された
- 添加物に関する食品規制は、2012年に制定された大統領令第12/214号の一部として定義されている
- 表示要件は、以下の法令にて定められている
  - 法令番号第90-366号（1990年11月制定）
  - 大統領令第05-484号（2005年12月制定）：アラビア語での表示義務など特定の表示要件を修正した
- 2017年10月の部局間令により、アルジェリアにおける食品栄養価の表示規則が改正された
- 輸入食品は全て平成17年12月10日大統領令第05号～第467号が適用される

### 輸入要件、税関手続及び書類

- 輸入食品の適合性は、商工・農業・関税省合同検査団の検査の対象となる
- 輸入要件は、1990年に公布された行政命令No 90-39に準拠している
- 輸入される品目には以下の証明書および書類が必要となる
  - 適合証明書及び品質証明書
  - 原産地証明書
  - 船荷証券
  - 商用請求書
  - 植物検疫証明書
  - 燻蒸・同位体証明書 (食品用穀物のみ必要)

出典: United States Department of Agriculture

([https://apps.fas.usda.gov/newgainapi/api/Report/DownloadReportByFileName?fileName=Food%20and%20Agricultural%20Import%20Regulations%20and%20Standards%20Country%20Report\\_Algers\\_Algeria\\_12-31-2021.pdf](https://apps.fas.usda.gov/newgainapi/api/Report/DownloadReportByFileName?fileName=Food%20and%20Agricultural%20Import%20Regulations%20and%20Standards%20Country%20Report_Algers_Algeria_12-31-2021.pdf))

Ministry of Trade And Export Promotion, Algeria (<https://www.commerce.gov.dz/en/>)

## 食品の表示および添加物の要件に関する規制は、それぞれ2005年の大統領令第05-84号および2012年の大統領令第12-214号に準拠している

### 食品の輸入販売規制(2/2)

#### 表示および追加要件

##### ラベリング:

- 表示ガイドラインは、2005年に制定された大統領令第05-84号によって定められている
- 食品にアラビア語で表示することが義務付けられている
- ラベリング情報には以下を含めることが定められている
  - 製品名
  - 純量
  - 製造業者/販売業者/輸入業者の名称、商標、完全な住所
  - 生産国
  - 製造者ロット識別
  - 材料一覧
  - ハラル表示など

##### 食品添加物:

- 食品添加物ガイドラインは、2012年の大統領令第12-214号に従って制定されており、輸入食品を含むすべての包装済み食品に適用される
- アルジェリアはイスラム教徒が多数派の国であるため、宗教上の理由により、食品に利用できるのはハラル認証を受けた食品添加物のみである
- 認可された食品添加物カテゴリーには以下のものがある
  - 酸化防止剤、着色料、酸性度調整剤、保存料など

#### 輸入関税規則

- 関税、付加価値税 (VAT)、地方税はすべての輸入品に課される
- 農産物の場合、付加価値税は9%の税率で請求され、非農産物の場合、税率は19%である
- 関税について、名称および分類についての統一システムを適用しており、3つの主要なカテゴリーに分類されている
  - 原材料：5%の関税
  - 半加工品：15%関税
  - 消費者向けの高付加価値製品：30%の関税

出典: Ministry of Trade And Export Promotion, Algeria (<https://www.commerce.gov.dz/media/reglementation/source/doc-annexes/additifs-alimentaires/fr/annex1-dec12-214-fr.pdf>)

United States Department of Agriculture

([https://apps.fas.usda.gov/newgainapi/api/Report/DownloadReportByFileName?fileName=Food%20and%20Agricultural%20Import%20Regulations%20and%20Standards%20Country%20Report\\_Algers\\_Algeria\\_12-31-2021.pdf](https://apps.fas.usda.gov/newgainapi/api/Report/DownloadReportByFileName?fileName=Food%20and%20Agricultural%20Import%20Regulations%20and%20Standards%20Country%20Report_Algers_Algeria_12-31-2021.pdf))

## Webアンケート集計結果（アルジェリア）

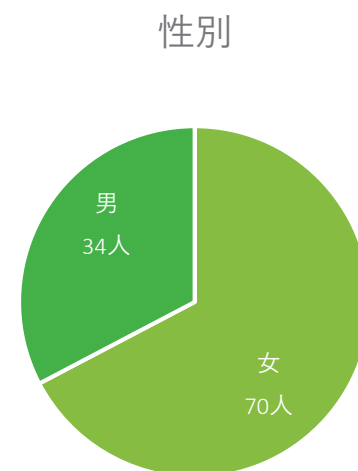
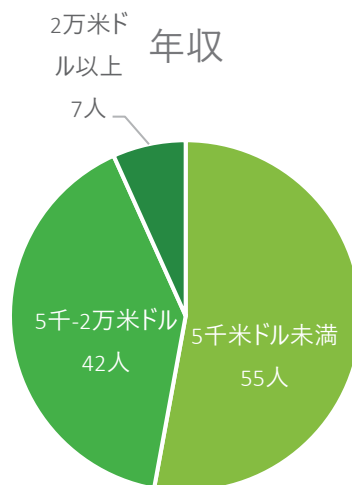
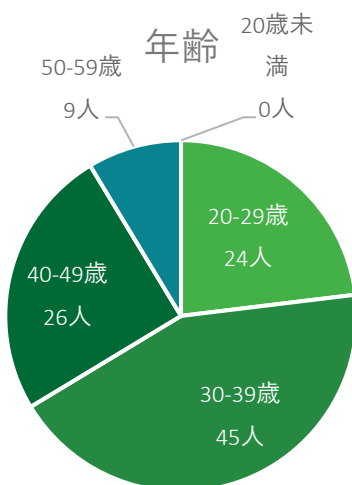


## Web上のアンケートを行い、104名より回答を得た

### アルジェリアにおけるアンケート結果①

#### ① 回答者の属性

- 2023年1月23日から31日まで、アルジェリアにおける食文化に関してFacebook上の広告を通じ回答を募った（※）
- 合計して以下のとおり104名から回答があった。年齢は20歳から49歳が大部分であり、年収レベルは低収入層から中収入層が主であった



※アルジェリアの都市部在住の25～60歳の大卒以上で、食産業または日本食・日本に興味がある方を対象に、3種類の日本食イメージ画像とともにアンケートへの回答を呼び掛けた

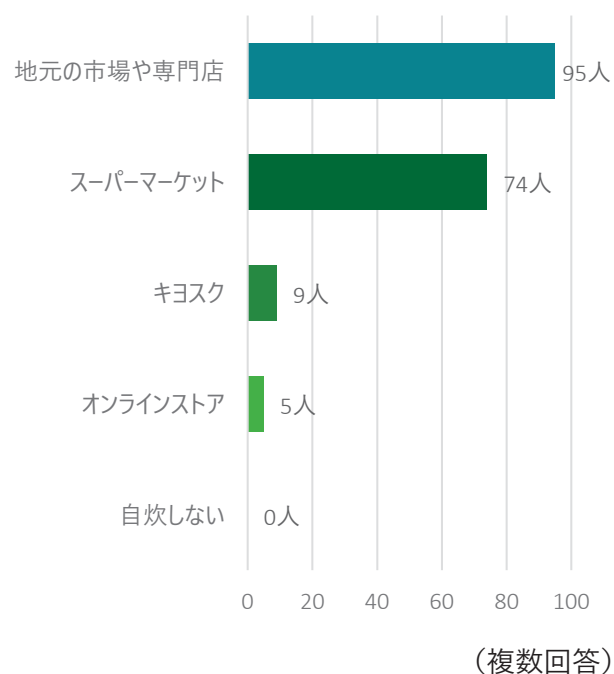
# 食材購入先としては地元の市場や専門店が多く、その際には安全性、価格、味を考慮するとの回答が多くなっている

## アルジェリアにおけるアンケート結果②

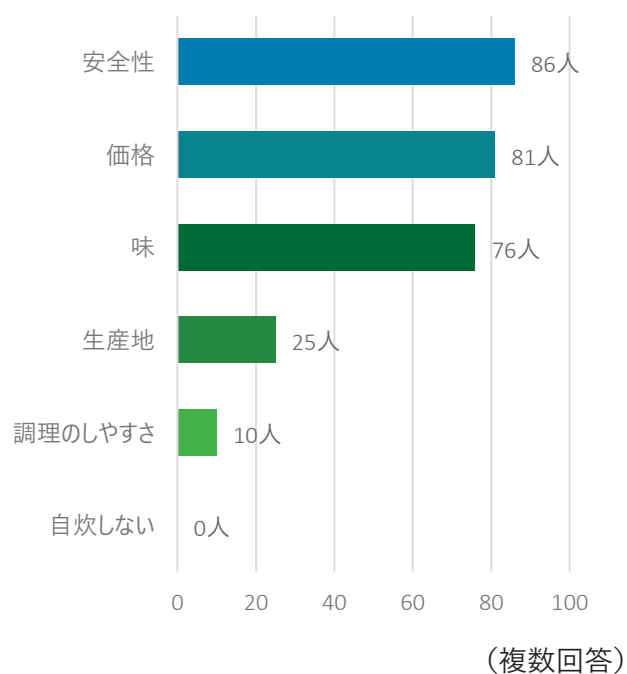
### ② 食材調達及びCOVID-19の影響

- ・ 自炊時の食材調達先としては、地元の市場や専門店が最も多く、スーパーマーケットが続いた
- ・ 食材購入時に考慮する要素としては安全性が最も多く、価格、味、生産地が続いた
- ・ COVID-19による食生活上の変化について複数選択で質問したところ、自炊やネットでの食材購入が増えた他、健康的な食事の増加との回答が多かった一方、21人（20%）は特に変化は無いと回答した

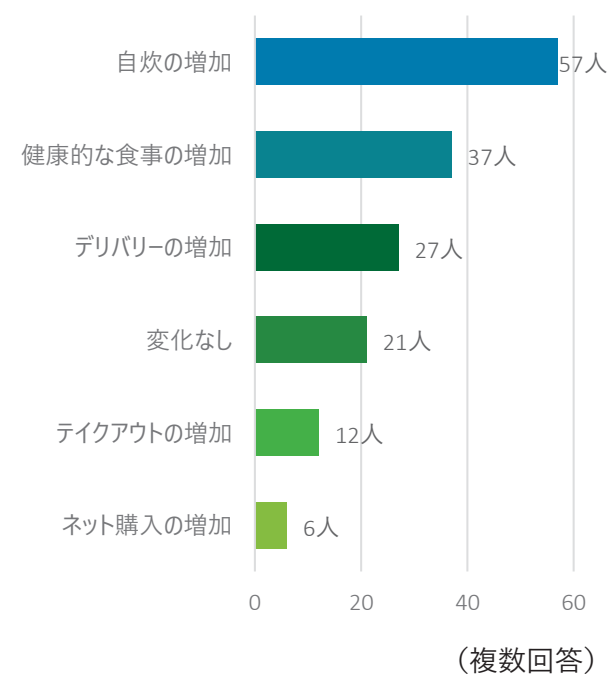
食材を良く購入する場所



食材を購入する際に考慮する点



コロナ禍による食生活の変化



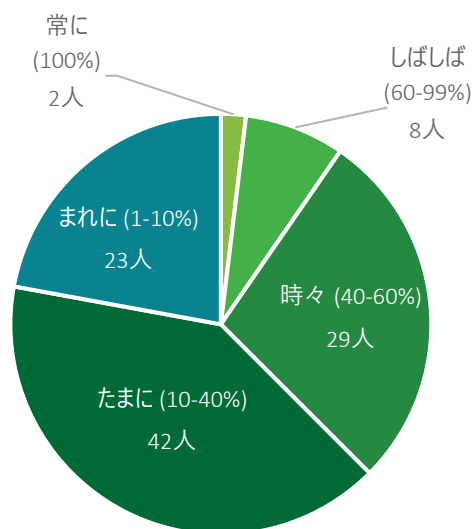
# 外食先としてはイタリアンやフレンチレストラン等の洋食店が多く回答され、その理由として「味」が多く挙げられた

## アルジェリアにおけるアンケート結果③

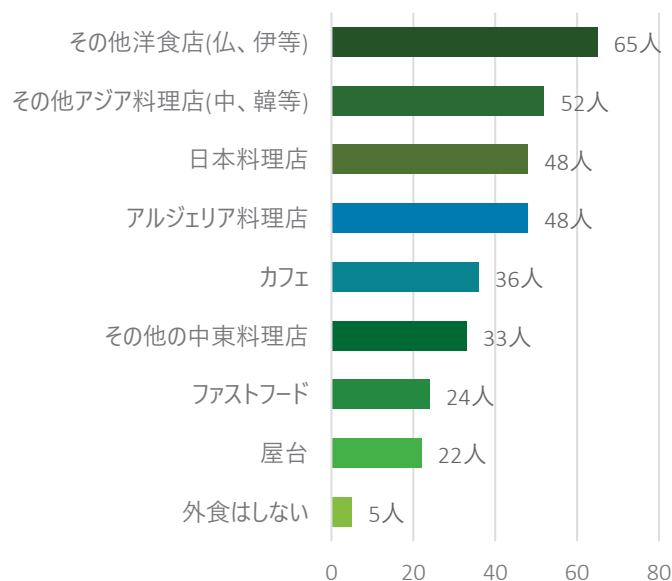
### ③ 外食

- 外食の頻度は下図の通りで、たまに（10-40%程度）外食するという回答が最多で、続いて時々（40～60%）が続いた
- よく行く外食先としては洋食店（イタリアン、フレンチ等）が最多で、その他アジア料理店（中国、韓国、インド等）、日本料理店、アルジェリア料理店と続いた
- 外食先を検討する際に考慮する点としては、味が最も多く、安全性・衛生が次点となった

外食の頻度

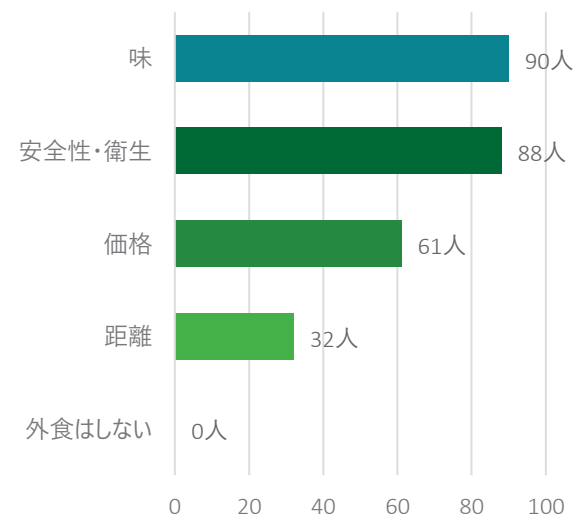


よく行く外食先



(複数回答)

外食先を決める際に考慮すること



(複数回答)

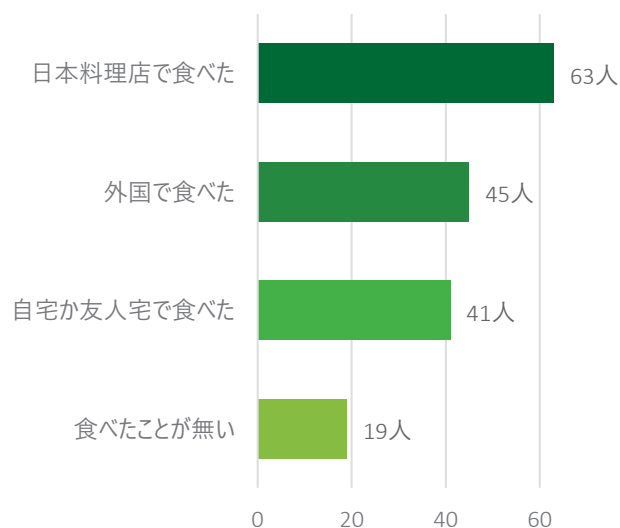
# 日本食を食べたことがある人からは好印象だったが、アクセスに課題があることがわかった

## アルジェリアにおけるアンケート結果④

### ④ 日本食の経験

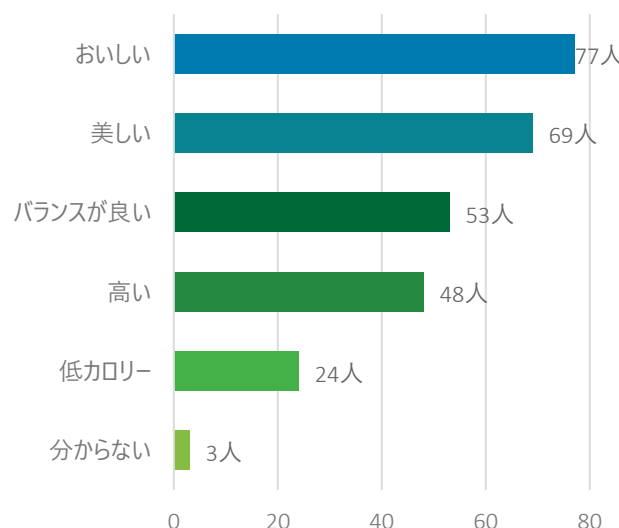
- 104名中85名が日本食を食べたことがあり、内訳はアルジェリアの日本食レストランが63名、海外のレストランが45名、自宅または友人宅が41名だった（複数回答）
- 日本食のイメージとしては、おいしいという回答が77名で最多で、美しさ、バランスの良さが続いたが、高額という回答も多く（48名）挙げた
- 日本食を敬遠しう理由としては、日本食店が近くに無いという回答が最も多く、また、店に日本食材が無いという回答も多く、アクセスが向上すれば利用される可能性が示唆された

日本食の経験



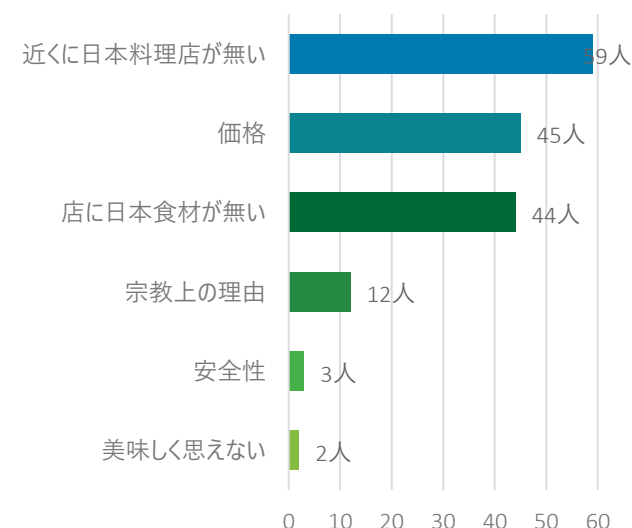
（複数回答）

日本食の印象



（複数回答）

日本食を敬遠しう理由



（複数回答）

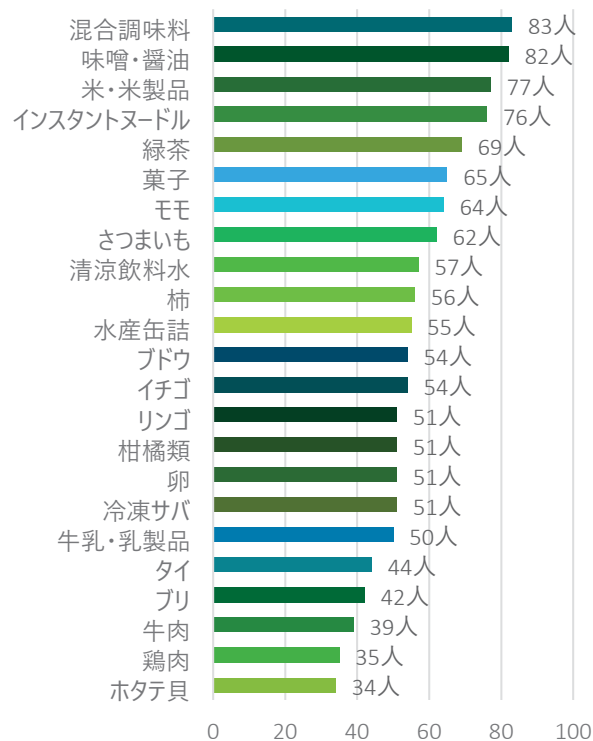
# 家で食べたいものとしては調味料など手軽なものが多く挙げられた

## アルジェリアにおけるアンケート結果⑤

### ⑤ 各食材の感想

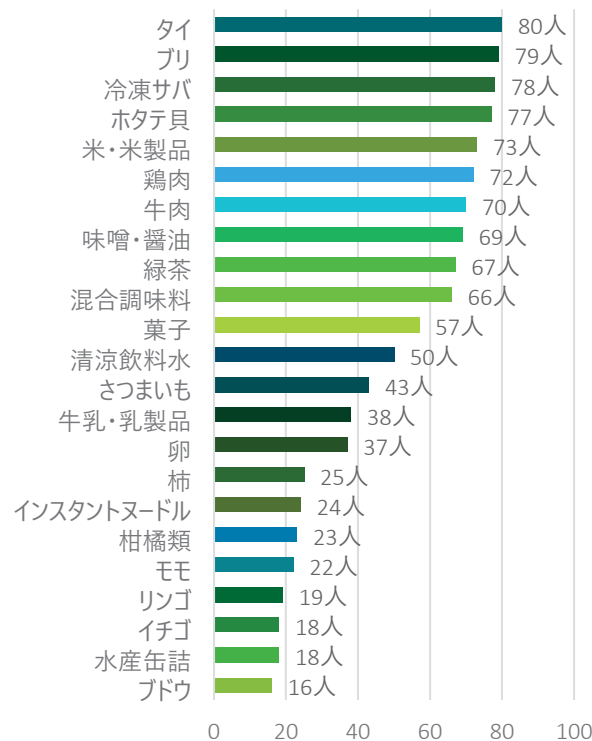
- ・ カタログ（別添資料）に掲載した23食材（豚肉、アルコール飲料は除く）について家で食べたいか、レストランで食べたいか、食べたくないか聴取したところ、以下のとおりの回答となった（複数回答）
- ・ 家で食べたいものとしては、調味料、味噌・醤油、米、インスタントヌードル、緑茶など、使いやすいもの選ばれている。逆にレストランで食べたいものとしては魚介類、鶏肉、牛肉など調理が必要なもの選ばれている
- ・ 試したくないものとしては、果物類、水産缶詰、卵など、既にアルジェリア市場に多くあるものが挙げられている

家で食べたい



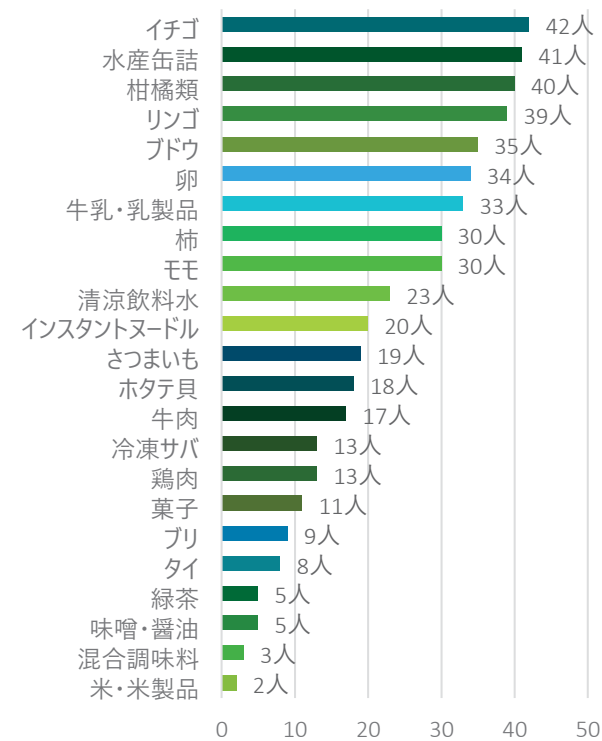
(複数回答)

レストランで食べたい



(複数回答)

特に不要・食べたくない

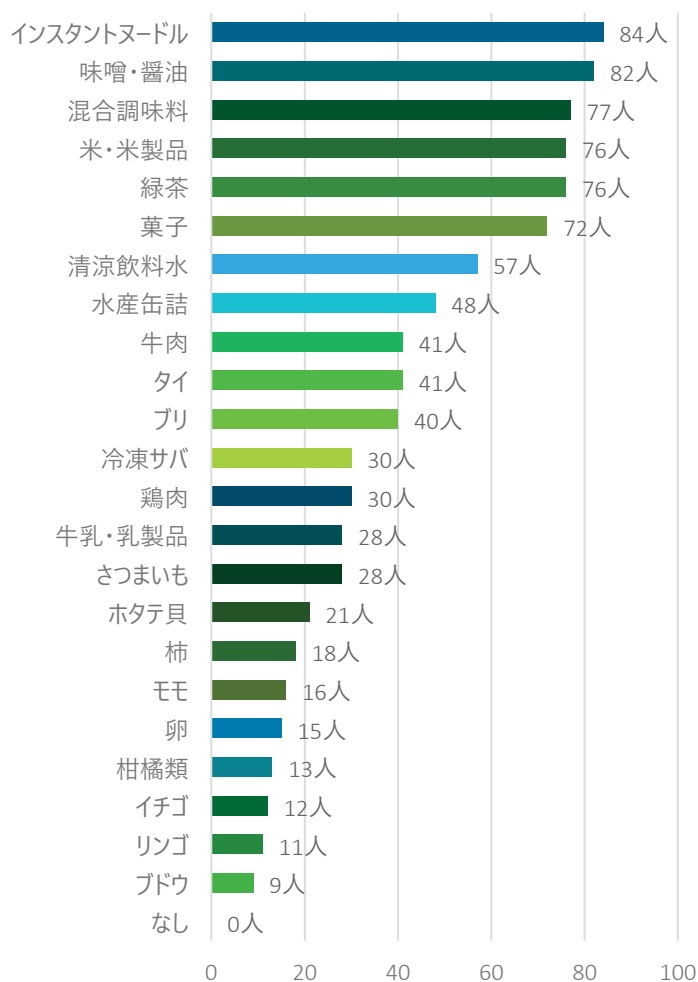


(複数回答)

# アルジェリア市場で成功しそうな食材としては、インスタントヌードルが最も多く挙げられた

## アルジェリアにおけるアンケート結果⑥

アルジェリア市場で成功すると思う  
食材

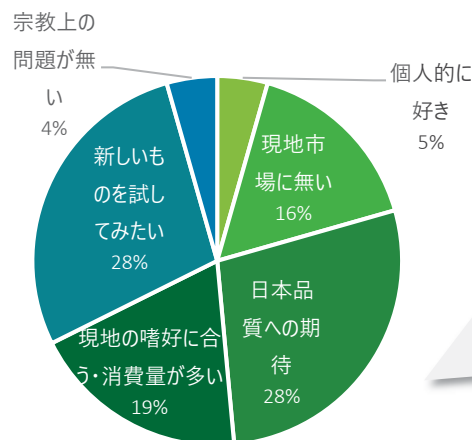


(複数回答)

### ⑥ アルジェリアで成功すると思う食材

- ・ アルジェリアで特に成功すると思う食材を訊いたところ、左図のとおり回答となった
- ・ 上位の食材に関して、成功すると思う理由の記載は以下のとおりである

1位：インスタントヌードル：84人



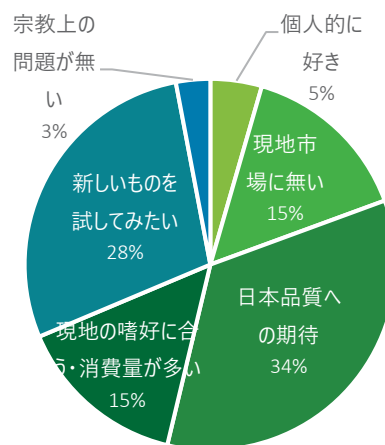
「インドミーの一強で多様性がないので新商品が欲しい」

「アルジェリア市場で最も売れている商品はインスタントヌードルだ」

「インスタントヌードルは安くて良いだろう」

「インスタントヌードル は今とても人気がある」

2位：味噌・醤油：82人



「醤油を使ったレシピを最近よく見かける」

「美味しそうで品質が良いと思う」

「日本文化の特産品として海外でもよく知られている」

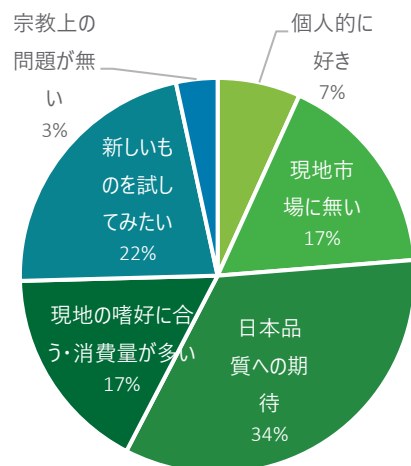
「日本風に調理した方がおいしいだろう」

# 調味料や米、緑茶など、日本品質に期待される食材が成功するという意見が多かった

## アルジェリアにおけるアンケート結果⑦

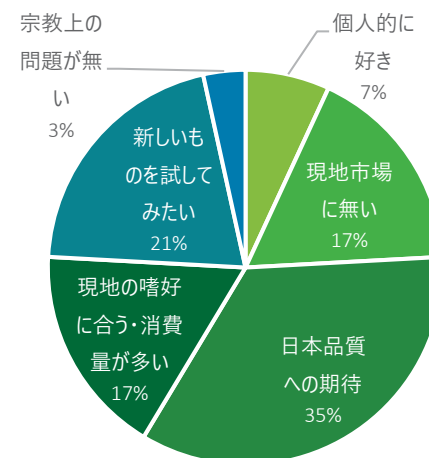
### ⑦ アルジェリアで成功と思う食材

#### 3位：混合調味料：77人



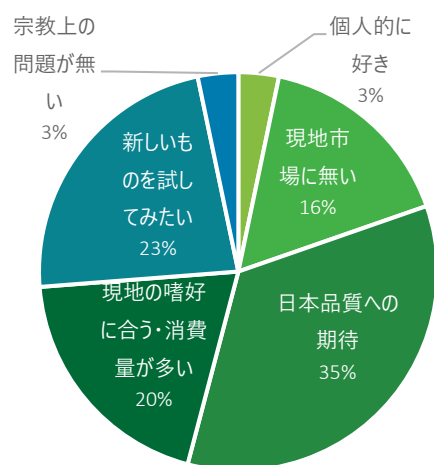
「ソースやお菓子のようなエキゾチックな特別な食べ物が大好き」  
 「アルジェリア人は新しい味を試するのが大好きだが、ソースは主にマヨネーズとマスタードしかない」  
 「アルジェリアは生産国ではない」

#### 4位：米・米製品：76人



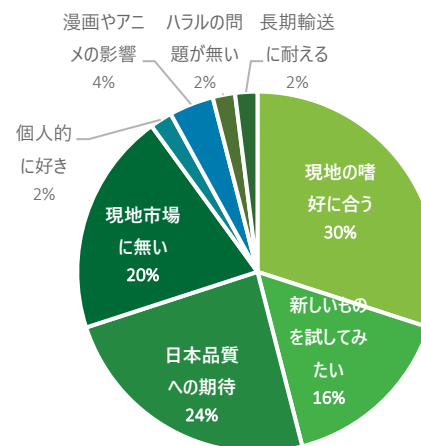
「一般的にアジア料理は珍しいため、日本のソースや米を試してみたいと思われる。」  
 「日本料理の主な材料である」  
 「アルジェリア人の好みに合っている」

#### 5位：緑茶：76人



「アニメやドラマで見たがおいしそうだった」  
 「長く保存できるでしょう」  
 「アルジェリア料理と相性が良いと思う」

#### 6位：菓子：72人

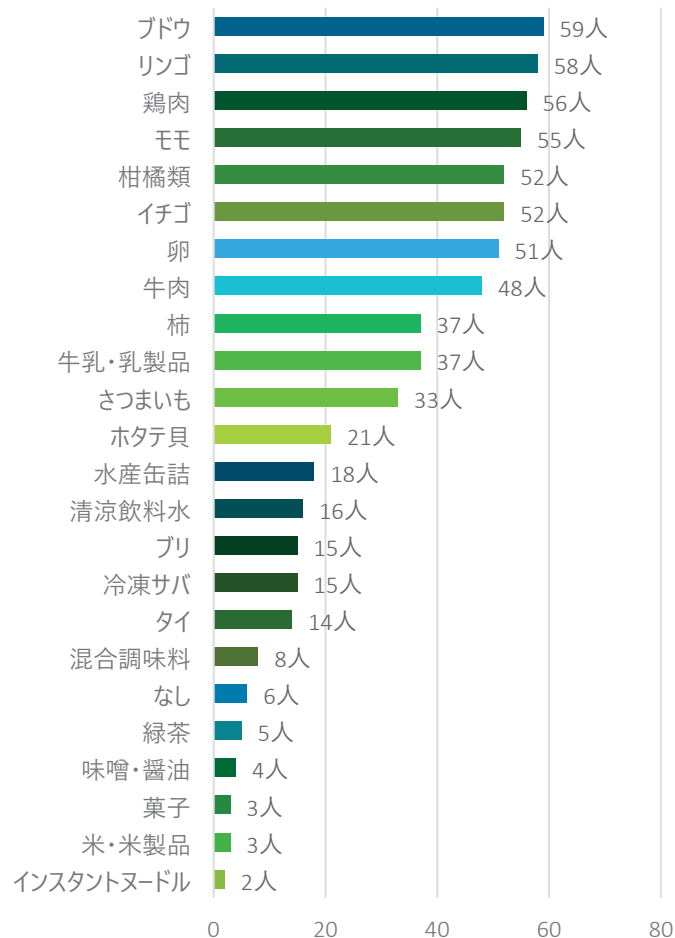


「アルジェリア人は軽食をとることと新しいことが好きだ。主にスナックや飲み物に重点を置くべき」  
 「アルジェリア人はお菓子やおやつが好き」

# アルジェリア市場で成功しなそうな食材としては、果物が多く挙げられた

## アルジェリアにおけるアンケート結果⑧

アルジェリア市場で成功しないと思う  
食材

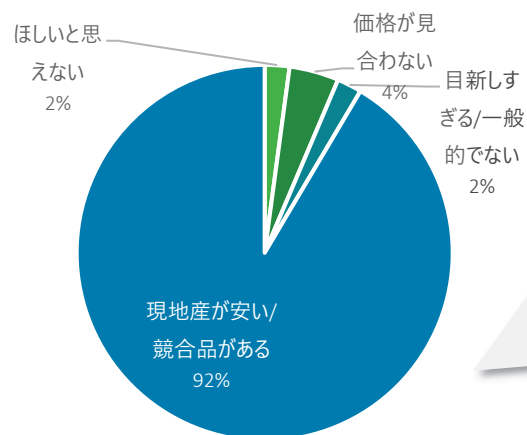


(複数回答)

### ⑧ アルジェリアで成功しないと思う食材

- ・ アルジェリアで特に成功しないと思う食材を訊いたところ、左図のとおり回答となった
- ・ 上位の食材に関して、成功しないと思う理由の記載は以下のとおりである

1位：ブドウ：59人



「アルジェリア市民は地元の野菜や果物を好む」

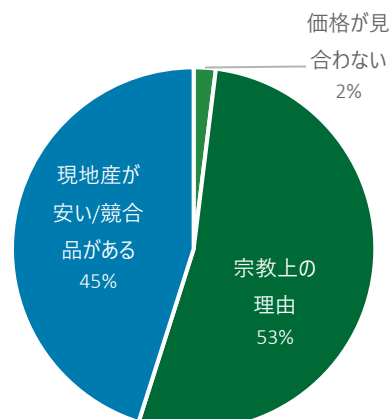
「果物は安くてオーガニックで自慢の地元のものがある」

「地元の果物にはとても満足しており、輸入果物への追加料金は必要ない」

「ほとんどの果物が入手可能であり、輸入されたものは非常に高価」

※他の果物もほぼ同様の結果。柿のみ、「目新しすぎる」という回答が6%と多少高かった。

3位：鶏肉：56人



「ハラルではない輸入品の心配は常にある」

「ハラル証明書を持っているだけでは国民の信頼を得られない」

「ハラルではないかもしれないから」

※牛肉についても「宗教上の理由」が60%と同じく高かった。

# エジプトやモロッコと比較しても、ハラルに関する注意が必要との意見が多かった

## エジプトにおけるアンケート結果⑨

### ⑧ 自由コメント

#### プロモーションに関するコメント (Promotion)

- ・ Z世代を中心に多くの方が試してみたいと思うのではないが
- ・ 日本料理研究所を開設して、専門家を対象とした研修ワークショップを開催し、自分たちの製品や日常の料理での活用の可能性を広めるべき
- ・ 主要都市に日本の惣菜店を開くことを促進するとよいだろう
- ・ テレビは今でも食品の宣伝に有効なので、日本と同じクオリティでTVCMを作ると良い
- ・ スーパーマーケットでの陳列は工夫した方が良い
- ・ 市民が食品を見て味わうことができる日本の美食文化の発見1週間などを広報したらどうか
- ・ アルジェリアでの博覧会や展示会への参加拡大や大型スーパーでの試食日を設けるべき
- ・ 大人気のアニメや、マンガやアニメをイメージした料理本で発信する
- ・ アニメや漫画をマーケティングに使う必要がある

#### 期待する販売形態 (Place)

- ・ 本格的な和食の専門店がほしい
- ・ 真の日本料理店と料理学校を開くべき
- ・ 私の住むところに日本食があったらいいのに (コンスタンティン)
- ・ 日本料理店はまだアルジェリア人にはあまり知られていないので、ここアルジェリアに日本料理店ができたらいいいのと思う
- ・ 日本世界という名の、日本のものだけを売るコンビニを開くことを夢見ている

#### 価格 (Price)、その他

- ・ 手頃な価格にしてほしい (※同旨多数)
- ・ 日本食は世界の健康食
- ・ 早く日本食を味わってみたいし、市場に出回ることを願っている。皆さんのビジネスの成功を祈っている
- ・ 日本食はとても美味しいらしいのでぜひ食べてみたい。アルジェリアで早く提供されることを心から願っている。... 頑張ってください、愛をこめて♥

#### 期待する食材 (Product)

- ・ アルジェリア人はハラルに非常に敏感である (同旨多数)
- ・ ここで寿司を作るなら魚を加熱する必要がある。変だともうかもしれないが、これは健康と衛生のため、時には宗教的な理由でも生ものを食べない
- ・ 本物のチョコレートはとても高価なので、素敵なチョコレートがあれば嬉しい
- ・ 麺の選択肢を多くしてほしい
- ・ 餅を作る米粉とあんこがほしい
- ・ アジア料理の下ごしらえに使うソースや、寿司用の米酢や米が必要
- ・ 羊羹、餅などの日本の伝統的なデザートやお好み焼き、たこ焼き、オムライスなどの料理、しゃぶしゃぶ、うどん、天ぷら、ラーメンなどヒットすると思う
- ・ 安いインスタントヌードルや缶詰は成功すると思う
- ・ 若者にスナック菓子売るのが一番だと思う。おやつは、塩辛いより甘い方がアルジェリアでは成功する
- ・ 比較的簡単なもの (日本の材料と説明書が入ったあらかじめパッケージされた調理セットのようなもの) か、水を加えるだけでよいあらかじめパッケージされた味噌汁 (これらはアメリカで人気がある) が必要だろう
- ・ 抹茶、あんこ、大福、日本の飲み物は愛されるだろう
- ・ チーズアーモンドせんべいがほしい
- ・ お菓子の需要は大きく、特にどら焼きが食べたい😊
- ・ 和菓子が大好きで...美しくて食欲をそそると思う😊😊
- ・ さくらんぼをまた食べたい
- ・ 説明をフランス語とアラビア語で書く必要があると思う
- ・ 麺、ご飯、インスタントフード、緑茶、ソースなどが必要
- ・ ここでもっと醤油と麺を売って
- ・ オーガニック製品を優先するべき

## 日本からの輸出可能性があると考えられる食品の 市場と嗜好（アルジェリア）

---

# 一部の輸出検討対象品目における市場概況



## 検討対象品目



緑茶



米・米加工品



菓子類

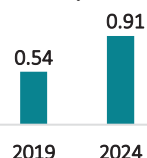


調味料

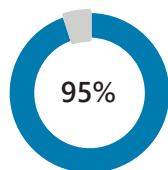
### 緑茶

アルジェリアではミント入り緑茶が最も好まれるお茶である

売上高 (10億米ドル)

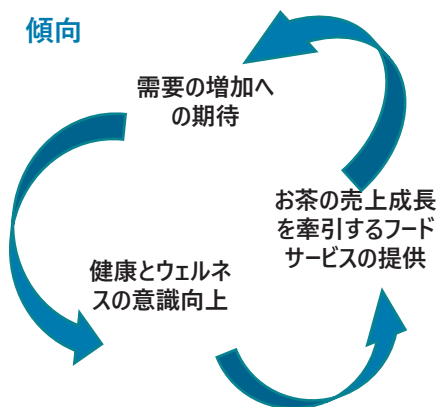


同市場は2019-24年で10.9%の成長が見込まれている



2017年のデータによると、同国の茶輸入のうち緑茶が95%を占めていた

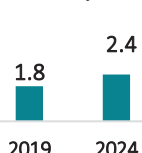
#### 傾向



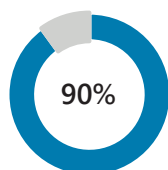
### 米と米製品

米粒の長いバスマティとパーボイルド米が最も好まれる

売上高 (10億米ドル)

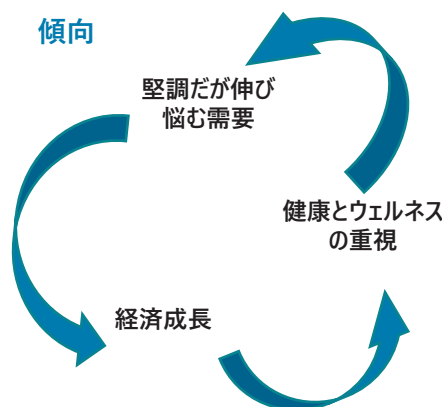


同市場は2019-24年で5.6%の成長が見込まれている



インドから、長粒種のバスマティや下茹でした米が輸入の90%を占める

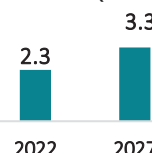
#### 傾向



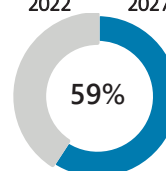
### 菓子

菓子やケーキが広く消費されている

売上高 (10億米ドル)



2022年から27年にかけて7.5%の成長が見込まれている



市場のうち、59%が保存可能な焼き菓子とケーキで構成されている

#### 傾向

外食部門の拡大

人口・所得の増加による地域需要の増加

外食部門の拡大

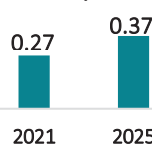
現代的食料品小売業者のシェア拡大

一定の成長

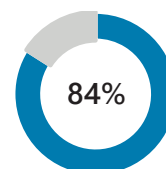
### ソース・調味料

マスタード、マヨネーズ、醤油、BBQソース、その他の乳化ソース、スパイス、料理用ハーブが調味料売上の3分の2を占める

売上高 (10億米ドル)



同市場は2021年から25年にかけて7.9%で成長すると予想されている



2022年の市場の内、マスタード、醤油、香辛料、料理用ハーブが84%を占める

#### 傾向

原材料価格の下落が見込まれる

トマトケチャップ市場は堅実な成長

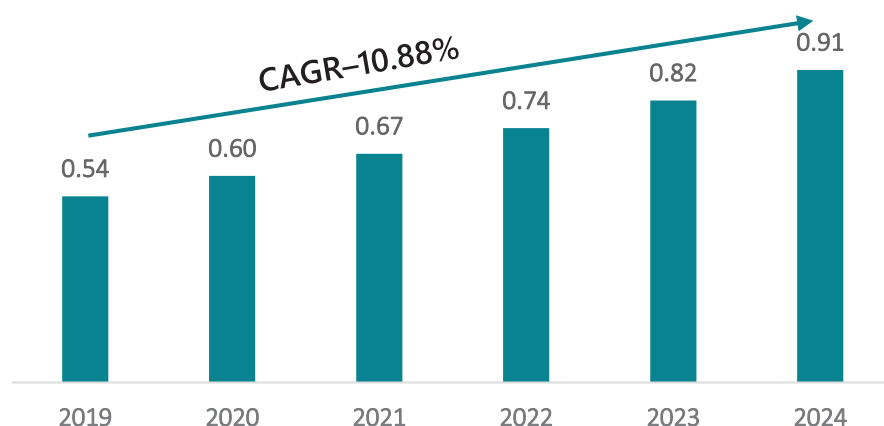
マージンの改善

成長を支える都市化の進展

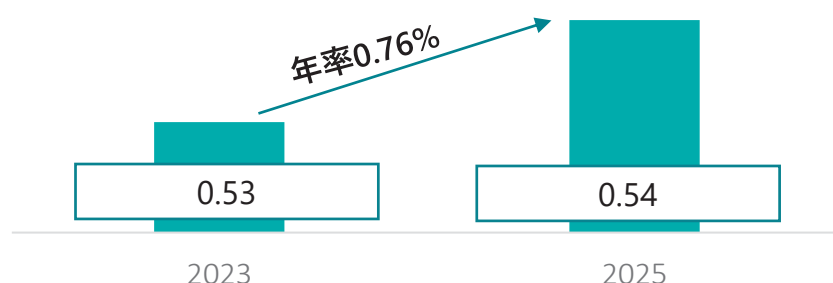
アルジェリアの茶市場全体で需要と収益が増加しており、緑茶が最も人気がある。その結果、茶の中では緑茶の輸入量が最も多い

### 一部の輸出検討対象品目における市場概況（緑茶）

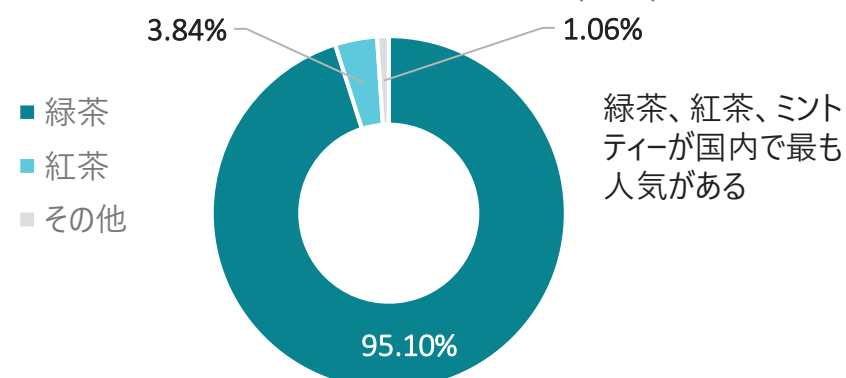
アルジェリア茶市場-概要 (10億米ドル)



茶セグメントの売上高 (10億米ドル)



アルジェリアにおける茶の輸入 (2017)



- 最も人気のある緑茶は、同国の伝統的な飲料と考えられている。健康に意識が高い人々の間で、緑茶、機能性植物茶、ハーブブレンドティーの需要が増加している
- アルジェリアでは、ミント入り緑茶（緑茶葉とミントの葉を水と砂糖で煮込んだもの）が、国中で消費されている
- 紅茶はアルジェリアでも消費されているが、緑茶やミントティーほど広くは好まれていない

出典：Euromonitor International (<https://www.euromonitor.com/tea-in-algeria/report#>)

Trade Economy (<https://trendeconomy.com/data/h2/Algeria/0902>)

Market Research.com (<https://www.marketresearch.com/Euromonitor-International-v746/Tea-Algeria-32851938/>)

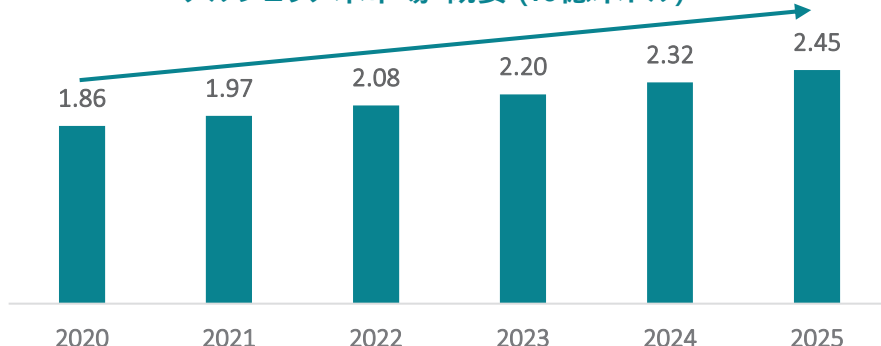
Williams & Marshall Strategy (<https://www.wm-strategy.com/algeria-tea-market-market-analysis-size-trends-consumption-insights-opportunities-challenges-and-forecast-until-2024>)

Statista (<https://www.statista.com/outlook/cmo/hot-drinks/tea/algeria>)

# 主にインドからバスマティ米やパーボイルド米などの長粒品種を輸入している

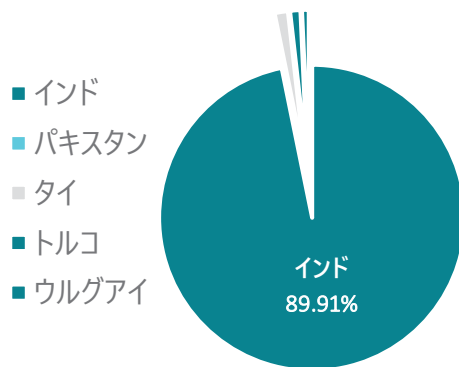
## 一部の輸出検討対象品目における市場概況（米）

アルジェリア米市場-概要 (10億米ドル)



- 2015年の一人当たりの平均消費額は、金額ベースで35.42米ドル（小売価格）であった。その後の5年間で年率4.24%で増加している

アルジェリアの米輸入構造 (2021年)

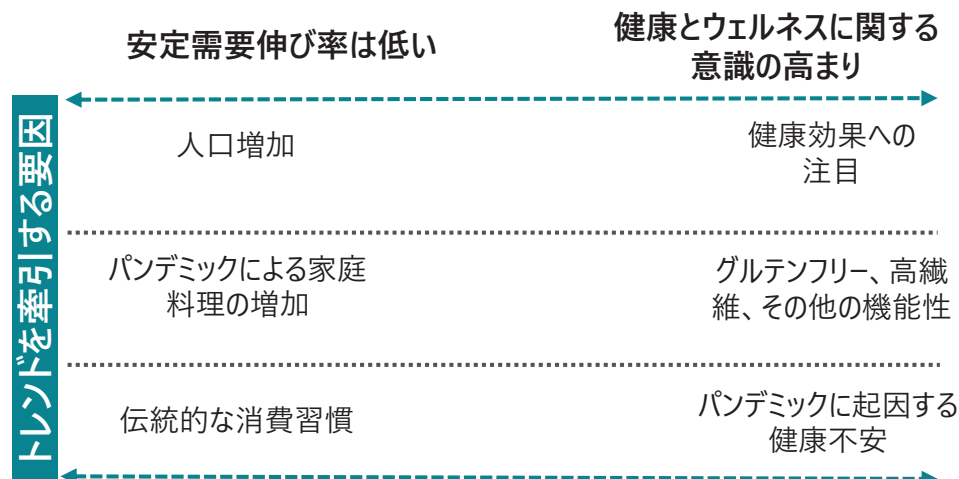


- 1) アルジェリアの米市場は、ほぼ輸入品で占められている
- 2) アルジェリアは米の90%をインドから輸入している。インドから輸入される米および米粉の主なものは、バスマティ米及びパーボイルド米

アルジェリアの米の好み

- 2020年、アルジェリアの米の輸出額は10万米ドルであったのに対し、輸入額は6,210万米ドルであり、同国の米需要のほとんどを輸入で賄っていると言える
- アルジェリアへの米輸出上位5カ国の輸入データによると、アルジェリアは長粒種のバスマティとパーボイルド米を好むことが観測されている
- インドは精米した米、もしくは精米した米を湯通した米（パーボイルド米）、バスマティ米を輸出している

アルジェリア米市場の今後の動向

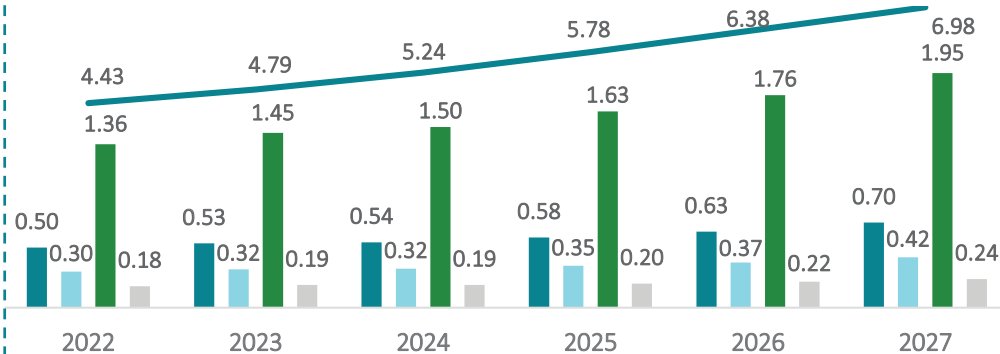


出典: OEC (<https://oec.world/en/profile/bilateral-product/rice/reporter/dza#:~:text=The%20fastest%20growing%20import%20markets,Algeria%20in%20Rice%20was%205%25https://www.indexbox.io/store/algeria-rice-market-report-analysis-and-forecast-to-2025/>)  
 IndexBox ([https://app.indexbox.io/report/1006/12/?\\_gl=1\\*1yt237x\\*\\_ga\\*MzA3Njg4NDc2LjE2NzQ1NDEyNTk\\*\\_ga\\_6KCVGEDSJE\\*MTY3NDU1NTIwMy4yLjAuMTY3NDU1NTIwMy4yLjAuMA..](https://app.indexbox.io/report/1006/12/?_gl=1*1yt237x*_ga*MzA3Njg4NDc2LjE2NzQ1NDEyNTk*_ga_6KCVGEDSJE*MTY3NDU1NTIwMy4yLjAuMTY3NDU1NTIwMy4yLjAuMA..))  
 Williams & Marshall Strategy (<https://www.wm-strategy.com/news/algeria-rice-market-to-grow-at-cagr-of-5-62-until-2025>)  
 Volza Grow Global (<https://www.volza.com/p/indian-Basmati-rice/import/import-in-algeria/>)  
 United States Department of Agriculture ([https://apps.fas.usda.gov/newgainapi/api/Report/DownloadReportByFileName?fileName=Grain%20and%20Feed%20Annual\\_Algeria\\_Algeria\\_AG2022-0002.pdf](https://apps.fas.usda.gov/newgainapi/api/Report/DownloadReportByFileName?fileName=Grain%20and%20Feed%20Annual_Algeria_Algeria_AG2022-0002.pdf))

# 保存菓子とチョコレート菓子は、アルジェリアの菓子市場の需要の3分の2以上を占める

## 一部の輸出検討対象品目における市場概況（菓子）

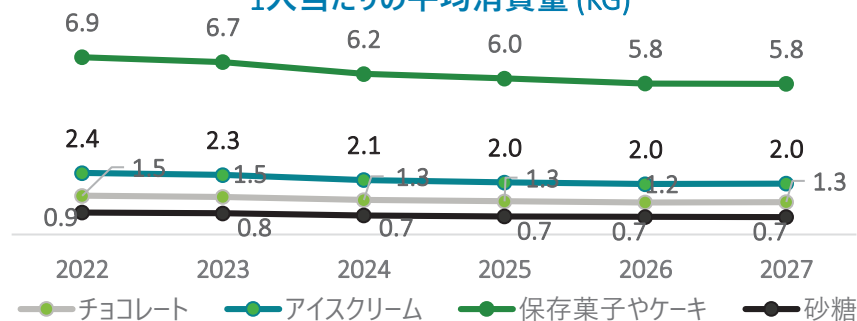
アルジェリア菓子市場売上高 (10億米ドル)



■ チョコレート ■ アイスクリーム ■ 保存食&ケーキ ■ 砂糖 — 平均単価 (USD)

- 2023年、アルジェリアの菓子市場は約67億米ドルの収益を上げ、2023年から2027年までに13.1%成長すると予想されている
- アルジェリアの菓子の平均単価は、同期間に年平均9.8%上昇すると予想されている
- 2022年から2027年を通じて、保存パンとケーキは市場の約2/3を占めており、2023年から2027年にかけて、年7.6%で成長すると予想されている
- 菓子市場は価格上昇や可処分所得の増加、人口の増加などにより増収が見込まれている

1人当たりの平均消費量 (KG)



アルジェリアにおける菓子のトレンド

### 需要サイドの傾向



人口増加

雇用者数増加

所得水準の上昇

### 提供サイドの傾向



現代的食料品小売店の拡大

オンライン食品配送市場の成長

2012年から21年にかけての堅調な経済成長

### 食生活の変化



加工食品の消費拡大

伝統食の消費の減少

出典: Statista (<https://www.statista.com/outlook/dmo/ecommerce/food/confectionery-snacks/morocco#revenue>) (<https://www.statista.com/statistics/1266058/employment-rate-in-rural-areas-in-morocco/>)

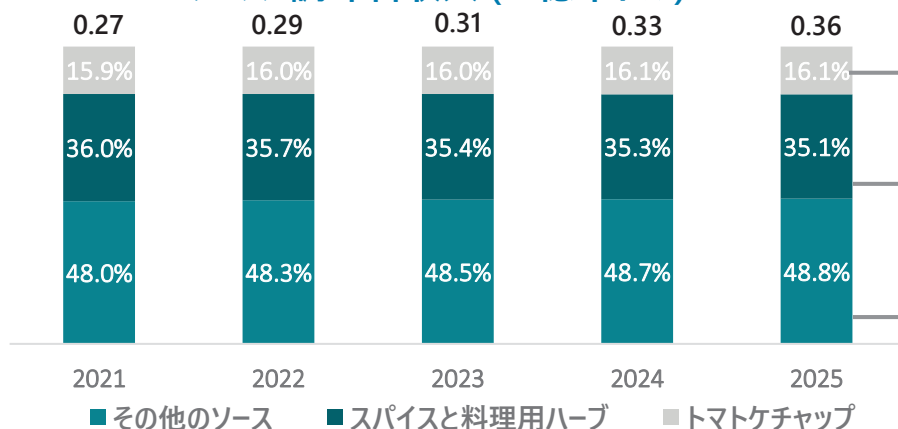
Lucintel Insights that Matter (<https://www.lucintel.com/Morocco/opportunities-for-the-confectionery.aspx>)

Oxford Business Group (<https://oxfordbusinessgroup.com/reports/morocco/2018-report/economy/pocket-money-rising-incomes-are-encouraging-retailers-to-expand-online-and-outside-of-major-cities>)

マスタード、マヨネーズ、醤油、BBQソース、その他の液状ソース、スパイス、料理用ハーブなどの薬味は、アルジェリアのソースおよび調味料市場の3分の2を占めている

### 一部の輸出検討対象品目における市場概況（調味料）

ソース・調味料収入 (10億米ドル)



傾向と好み

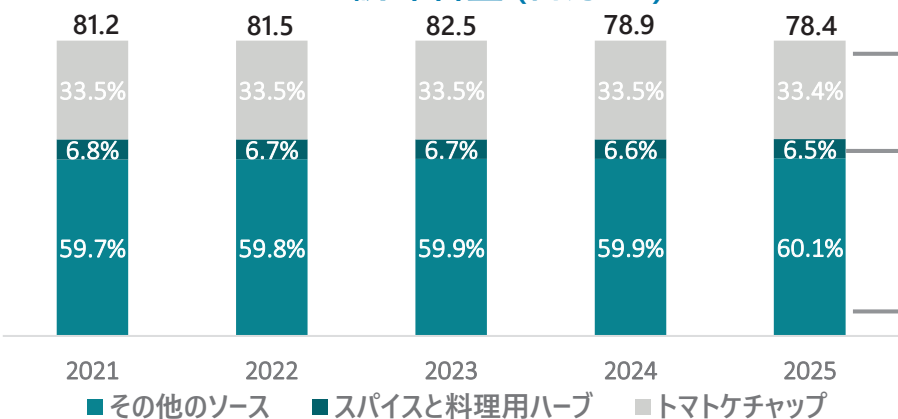
年平均成長  
8.4% (2018-2022年)

年平均成長  
7.2% (2018-2022年)

年平均成長  
8.15% (2018-2022年)

- アルジェリアのソースおよび調味料市場全体は、2021 - 2025年の期間に7.92%の年平均成長率であった
- トマトケチャップ部門が最も高い成長率を示した

ソース・調味料量 (百万KG)



年平均成長  
-0.7% (2018-2022年)

年平均成長  
-1% (2018-2022年)

年平均成長  
-0.9% (2018-2022年)

- ソース・調味料部門は、2018-2022年の年平均成長が-0.8%となった
- スパイス類、料理用ハーブ類はグループ内で最も減少率が大きかった

※その他のソースのカテゴリーには、固形ブイヨンやグレービーソースといったソースのほか、マスタード、マヨネーズ、醤油、BBQソース、その他の乳化ソースが含まれる

出典: Statista (<https://www.statista.com/outlook/cmo/food/sauces-spices/algeria>) (<https://www.statista.com/outlook/cmo/food/sauces-spices/other-sauces/algeria>)  
Index Box ([https://app.indexbox.io/report/210390/12/?\\_gl=1\\*1lcyf26\\*\\_ga\\*MzA3Njg4NDc2LjE2NzQ1NDEyNTk.\\*\\_ga\\_6KCVGEDSJE\\*MTY3NDU1OTQ1MS4zLjAuMTY3NDU1OTQ1MS4wLjAuMA...](https://app.indexbox.io/report/210390/12/?_gl=1*1lcyf26*_ga*MzA3Njg4NDc2LjE2NzQ1NDEyNTk.*_ga_6KCVGEDSJE*MTY3NDU1OTQ1MS4zLjAuMTY3NDU1OTQ1MS4wLjAuMA...)) (<https://www.indexbox.io/store/algeria-mixed-condiments-sauces-and-seasonings-market-analysis-forecast-size-trends-and-insights/>)